

皮膚科 【乳房外パジェット病】レジメン名称 : 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法

レジメン説明 : 乳房外パジェット病

適用条件 :

除外条件 :

体表面積計算式 : 男性用:体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184 女性用:体重(kg)^{0.425} × 身長(cm)^{0.725} × 0.007184

AUC計算式 : 男性用:AUC × ((140-年齢) × 体重 / (72 × CRE) + 25) 女性用:AUC × ((140-年齢) × 体重 × 0.85 / (72 × CRE) + 25)

使用する抗がん剤:

RP	手技	薬剤名称	標準値(1回量)	標準値	上限値
04	末梢点滴注射	(癌)▲シスプラチン注10mg, 50mg	7m g		7m g
05	末梢点滴注射	(癌)▲フルオロウラシル注 1000m g 「トーフ」	600m g /m2		660m g /m2

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5		
01	末梢点滴注射	生食 (500ml) 療法名: 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法 末梢点滴注射: *点滴時間 3時間で 投与経路:末梢静脈メイン1側管 投与順序①	500ml		0-24時	0-24時	0-24時	0-24時	0-24時		
02	末梢点滴注射	パロリチン点滴静注0.75mg/50mL「タイホ」 デキサート注 6.6mg/V 療法名: 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法 末梢点滴注射: *点滴時間 15分で 投与経路:末梢静脈メイン1側管 投与順序② day6-8 テカトリン錠8mg/日考慮	750μg 9.9mg		0-24時						
03	末梢点滴注射	生食 (50mL/袋) デキサート注 6.6mg/V 療法名: 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法 末梢点滴注射: *点滴時間 15分で 投与経路:末梢静脈メイン1側管 投与順序②	50ml 6.6mg			0-24時	0-24時	0-24時	0-24時		
04	末梢点滴注射	(癌)▲シスプラチン注10mg, 50mg 生食 (500ml) 療法名: 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法 末梢点滴注射: *点滴時間 8時間で 投与経路:末梢静脈メイン1側管 投与順序③	0mg 500ml		0-24時	0-24時	0-24時	0-24時	0-24時		

インターバル日数 : 28 日 基準日 : Day 1 最大クール数 : 0クール

皮膚科 【乳房外パジェット罪レジメン名称 : 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法

05	末梢点滴注射 <次ページあり>	(癌)▲フルオロウラシル注 1000m g 「トーワ」	0m g		ホ-ダ`時	ホ-ダ`時	ホ-ダ`時	ホ-ダ`時	ホ-ダ`時		
----	--------------------	-----------------------------	------	--	-------	-------	-------	-------	-------	--	--

インターバル日数 : 28 日

基準日 : Day 1

最大クール数 : 0クール

皮膚科 【乳房外パジェット非レジメン名称 : 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法

RP	手技	薬剤名称	用量/単位	処方1回量	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5		
		生食 (500ml) 療法名: 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法 末梢点滴注射: *点滴時間 8時間で 投与経路:末梢静脈メイン1側管 投与順序③	500ml								
06	末梢点滴注射	生食 (100ml) 療法名: 【適外】 Low dose シスプラチン+5-FU療法 末梢点滴注射: *点滴時間 30分で 投与経路:末梢静脈メイン1 ルートキープ用	100ml		〇-タ`時	〇-タ`時	〇-タ`時	〇-タ`時	〇-タ`時		

RP	オーダーコメント
04	参考論文では5-FU (フルオロウラシル) と同時投与
05	参考論文ではシスプラチンと同時投与